



建交労

2018年10月5日 No.4
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

2018年秋年末闘争・拡大月間推進ニュース

10月～11月秋の組合員拡大がスタート

建交労を大きくし、必ず安倍9条改憲を止めよう

全国の仲間のみなさん、10月1日から11月末までとりくむ「秋の組合員拡大月間」がスタートしました。

秋の月間では「全国で1,500人を拡大し、1,000人の組合員純増」の拡大目標を設定しています。また秋闘では、19年春闘要求を作り上げる10万人アンケートの集約、年末一時金闘争（10月17日いっせい要求提出日）の推進などの経済闘争に旺盛に取り組みましょう。各県本部・支部の定期大会では、要求闘争の前進を図る方針議論と共に拡大目標を設定し、下記の5つのとりくみを参考にして、具体的な行動計画を練り上げましょう。9月下旬には秋闘・テッシュビラを各組織に送付しています。統一行動ゾーンでの宣伝行動や拡大対象者に配布しましょう。

安倍首相は、自民党総裁選で三選を果たし、自民単独で改憲案を国会に提示し、審査会での議論すすめるなど9条改憲に拍車を掛ける勢いです。しかし、9月末に実施された沖縄県知事選挙では、自民・公明与党の各党が総力を上げたにもかかわらず、辺野古基地建設反対を一致点に掲げた「オール沖縄」・玉城デニー氏が圧勝しました。この勢いを全国統一3千万署名のとりくみに結び付けて、9条改憲阻止・安倍政権打倒に向けた闘いに発展させましょう。

<準備期間中に必要な5つのとりくみ>

- ① 拡大目標と組織化の対象（個人対象者、対象職場、対象地域、対象業種、対象未加盟労組など）を明確にします。
- ② 組織化の対象に対する作戦・計画・担当者・行動配置などを決めます（必要なビラや宣伝カー、宣伝テープなどの準備・手配を含む）。
- ③ 集中ゾーンの行動内容などを明確にし、参加者の配置などを確定します。
- ④ 全組合員参加の拡大「月間」にするため組織建設推進委員を中心に組織拡大の意思統一をする学習会や集会などを開催します。
- ⑤ 組織建設推進委員の配置と役割を明確にした強固な推進体制を確立します。

* 組合員拡大の成果を挙げた、県本部・支部・分会の組織は必ず中央本部（別紙）に報告し、データベースへの入力作業を実施して下さい

建交労2018年度組織拡大報告用紙

2018年 月 日

新結成 2018年9月以降

No	県名	単組・支部・分会名	加入組合員数	公表可否	結成年	結成月	業種など
1							
2							
3							
4							
5							

組織内拡大 2018年9月以降

	県名	単組・支部・分会名	加入組合員数	公表可否	加入年	加入月	業種など
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							